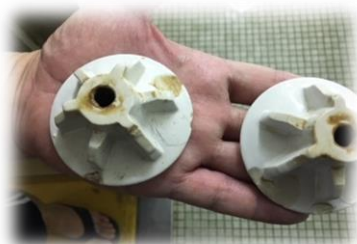


第29回 兵庫便教会 報告

8月4日(土) 猛暑続く中、第29回兵庫便教会を開催いたしました。会場は神戸市立須磨北中学校、使わせていただくのは2回目です。初参加の方も含めて8名で活動いたしました。須磨北中の先生も参加いただき、感謝です。

自己紹介の後、DVD「掃除の道」の拝聴、男子トイレを全員で掃除することとしました。到着してすぐにクエン酸を撒いて準備をしていたのですが、尿こしは手ごわいものがありました。臭いも強く、覚悟が試されました。トイレが湿気の溜まりやすく、ホコリや



ゴミが飛ばされてくる場所だったので、換気扇や壁に汚れが目立ちました。そこを綺麗にするとトイレが生まれ変わったように輝き出しました。本当に喜んでいるようでした。

参加者の感想です。「どうしようもない汚れに向き合うが、ひとつひとつと言い聞かせて掃除をした。心が綺麗になった気がした。」「前回の掃除の後に、同僚が綺麗になったと声かけしてくれた。子どもにも言いたくなかったが我慢した。すると気づいた生徒がいて、ありがとうを言いに来てくれた。それ以降、そのトイレだけ綺麗な状況が保たれている。三角折がいつもされている。」「トイレ掃除の監督にあたることが多い。今日は最初、嫌だなという思いがあったが、いつの間にかのめり込んでいった。終わるとトイレの空気が違った。最後は便器が愛おしく感じた。生徒にも何か伝えられたらよいと思う。」「前回も厳しい汚れと向きあった。今回も汚れは同じ厳しさがあったが、前回とは違った気持ちで取り組んだ。それは前回の経験があるので、先が見えたからだと思う。しんどくても最後までやるという経験は次につながる。」



次回も神戸市立須磨北中学校でお願いをいたしました。9月1日(土)の開催です。

(文責 木田 重果)

